

株式会社 ヒノキヤグループ

2020年1月6日

報道関係各位

本日、当社代表取締役社長 近藤昭よりグループ内約3000人に向け、グループ報を通じて発信した「2020年年頭挨拶」(要旨)を下記の通りお知らせします。

記

新年あけましておめでとうございます。

昨年の消費増税、そして今年はいよいよ東京オリンピック開催と大きな出来事が続きます。またここ数年ITの進化、人手不足、SNSなど口コミの影響力の拡大、インバウンドの増加、働き方改革、コンプライアンス重視…と世の中は大きく変化しており、その対応力がますます求められる時代となっています。

我々を取り巻く世の中の状況は年々厳しさを増しています。

その中で業績を上げ、所得を増やし、社会に貢献して我々の存在感を増していくには、これまでと同じ考え方では実現出来ません。

しかし幸い我々には他社にはない多くの強みがあります。

地球環境にも家計にも優しいアクアフォーム。

ヒートショックも熱中症もなくして一年中家のどこにいても快適なZ空調。

気候変動、災害大国の日本であらゆる災害に最も強いプレキャストコンクリート。

これらの強みを世の中に広めていくことで、日本の抱える課題解決と社会貢献とを図り、その結果として当社グループの企業価値向上に繋げていきたいと考えています。

今年もグループの社員皆さんと共に大いに成長できる一年でありたいと願っています。

以上

代表取締役社長

近藤昭